

日本小児心身医学会個別プログラム

【ミニシンポジウム】 (13:00-14:15) ホール B5 (2)

『小児慢性疾患のキャリアオーバー—キャリアオーバーから移行期のケアへ—』

座長 石崎優子 (関西医科大学小児科学教室)

深井善光 (清瀬小児病院心療小児科)

講演 1 : 小児慢性疾患のキャリアオーバー—キャリアオーバーから移行期のケアへ—
看護師の立場から

丸 光恵 (東京医科歯科大学大学院)

講演 2 : 小児がん経験者の成人医療への移行

小澤美和 (聖路加国際病院小児科)

特別発言 : 小児慢性疾患のキャリアオーバーについて

亀田 誠 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科)

【第 11 回日本小児心身医学会研修委員会イブニングセミナー】 (14:15~) ホール B5 (2)

子どもの心の診療関連医学会連絡会議共同開催研修会

日本小児心身医学会研修委員会企画

『面白くってためになる小児心身医学専門家と語ろう』

日本小児心身医学会イブニングセミナー担当理事 村上佳津美

日本小児心身医学会イブニングセミナー実行委員長 小林繁一

今回のイブニングセミナーは『面白くってためになる小児心身医学を専門家と語ろう』と題して、講演形式ではなく、スモールグループのディスカッション形式にしました。

通常イブニングセミナーは小児心身医学会の会員の専門的スキルアップを目標とした企画ですが、今回は日本心身医学5学会合同集会のなかで行われますので、学会員には専門的スキルアップ、非学会員には小児心身医学への入り口となることを狙いとしました。1つの会場に、4つのテーマ(発達障害、虐待・PTSD、不登校、摂食障害)が設けられますので、参加者は自分の興味あるテーマに集まっただき、自由にディスカッションしていただきます。内容は、いまさら聞きにくいような基礎的なことから実際の臨床で困っていることなど何でも結構です。また聞き逃したと思われるでも最後には全体での発表会を行う予定ですので、そちらで全体の内容は把握していただけます。本企画は参加者の熱意によりなりたちますので、会員のかたは会員でない人をお誘い合わせのうえ、ご参加をお願いいたします。

<テーマ別ねらい(担当)>

1) 発達障害(汐田まどか・永光信一郎): 心身医学の臨床で対応のニーズが高まっている発達障害について、具体的な事例をもとに、学会では聞けないこと、今さら聞けないこと、専門家に聞きたいことなど、少人数ならではのディスカッションをしたいと思います。

2) 虐待・PTSD(北山真次・岡田あゆみ): 震災時の子どもの PTSD 症状や小児科で対応する虐待症例の話題を糸口に、「からだことば」という子どもの表現を受け止めることができるよう、子どもが危機的な状況で出す身体症状について討論を深めたいと思います。

3) 不登校・OD(村上佳津美・小柳憲司): 一般臨床の場においてしばしば遭遇する「不登校」への対応について、診療ガイドラインを用いながら検討していきます。講義・説明中心ではなく、会場からの質問を受けながら、トーク形式を進めていきたいと思います。

4) 摂食障害(山根知英子・多田光): 具体例を参考に、日頃摂食障害に関わっておられる先生方、これから関わろうとしておられる先生方がお互いに意見を交換し、日ごろの悩みや疑問点、やっつけて良かった点など熱く語り合う場にしたいと思っています。